

議案第48号

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例の制定について

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
を改正する条例を別紙のように制定する。

平成30年6月4日 提出

羽曳野市長 北 川 嗣 雄

提 案 理 由

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成 26 年厚生労働省令第 63 号)の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件を変更する必要性が生じたため、この条例を制定しようとするものであります。

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準
を定める条例の一部を改正する条例

平成 年 月 日

羽曳野市条例第 号

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(平成26年羽曳野市条例第24号)の一部を次のように改正する。

第11条第3項第4号を次のように改める。

(4) 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第4条に規定する免許状を有する者
第11条第3項に次の1号を加える。

(10) 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であつて、市長が適当と認めた
もの

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

羽曳野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 新旧対照表

新	旧
<p>(職員)</p> <p>第11条 1・2 省略</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(3) 省略</p> <p>(4) <u>教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第4条に規定する免許状を有する者</u></p> <p>(5)～(9) 省略</p> <p>(10) <u>5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市長が適当と認めたもの</u></p> <p>4・5 省略</p> <p>以下省略</p>	<p>(職員)</p> <p>第11条 1・2 省略</p> <p>3 放課後児童支援員は、次の各号のいずれかに該当する者であって、都道府県知事が行う研修を修了したものでなければならない。</p> <p>(1)～(3) 省略</p> <p>(4) <u>学校教育法の規定により、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格を有する者</u></p> <p>(5)～(9) 省略</p> <p>4・5 省略</p> <p>以下省略</p>